

高圧ガス取扱ガイドブック(液化アンモニア編)(改訂版)
法改正に対応した修正箇所の新旧対照表

本出版物は、「高圧ガス取扱ガイドブック(液化アンモニア編)(改訂版)」と以下の新旧対照表を参照の上、ご利用ください。

« 一般基礎知識編 »

章・節・項	頁・行	新	旧
I. 高圧ガスの一般的な性質 6. 1 毒性ガスの定義	p. 24 13 行目	「およびその他のガスであって、 <u>毒物及び劇物取締法</u> <u>第2条第1項に規定する毒物</u> を毒性ガスという。」	「およびその他のガスであって <u>じょ限量が 200 ppm 以下</u> <u>のものを</u> 毒性ガスという。」
6. 3. 1 ACGIH ^{*3} の TLV ^{*4}	p. 25 10 行目	(削除)	「前記のように、法令では「じょ限量」という表現を使っているが、実質的にはこの濃度が用いられている。」
V. 保安のための設備	p. 79 4 行目	「ガス漏えい検知警報設備（以下「検知警報設備」という。）は、 <u>特定高圧ガス</u> の消費設備からの漏えいを早期に発見し、」	「ガス漏えい検知警報設備（以下「検知警報設備」という。）は、 <u>可燃性ガス、毒性ガスおよび酸素</u> の消費設備からの漏えいを早期に発見し、」